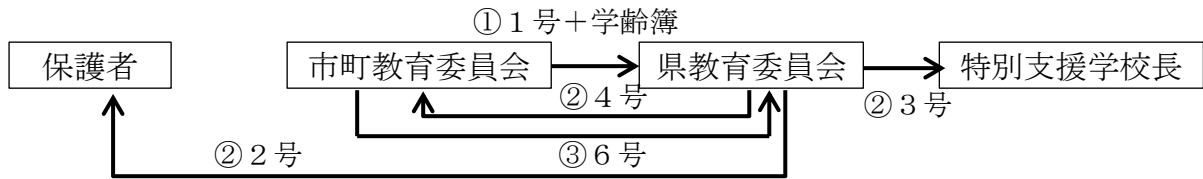


就学手続きの流れ

※丸数字は手続きの順序を示す。

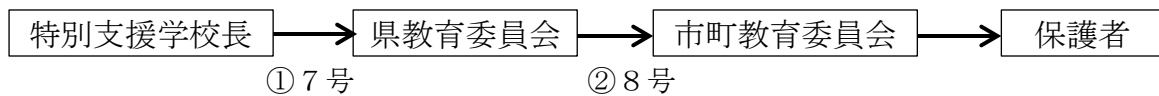
(1) 特別支援学校への就学手続き（新学齢児、小・中学校からの転学）（施行令第11～15条）



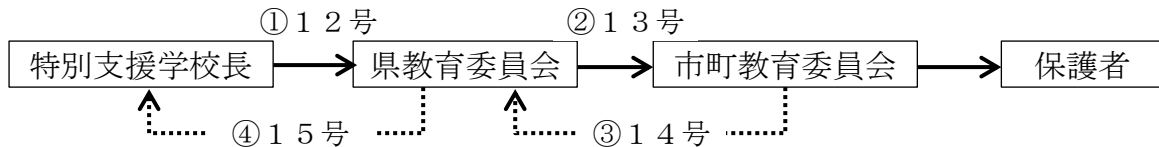
(2) 特別支援学校から小・中学校への就学手続き

※以下に示す2通りの手続きがあり、それぞれ使用する様式が異なるので留意すること。

ア 視覚障害者等でなくなったもので、小・中学校へ転学する場合（令第6条の2）



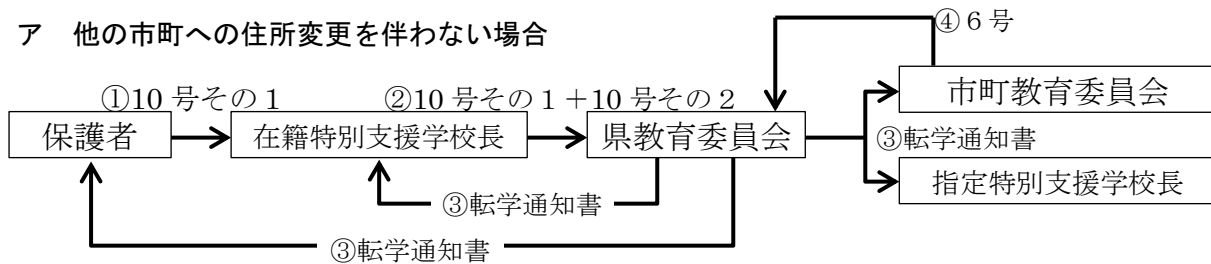
イ 視覚障害者等で小・中学校に就学することが適当であると思料する場合（令第6条の3）



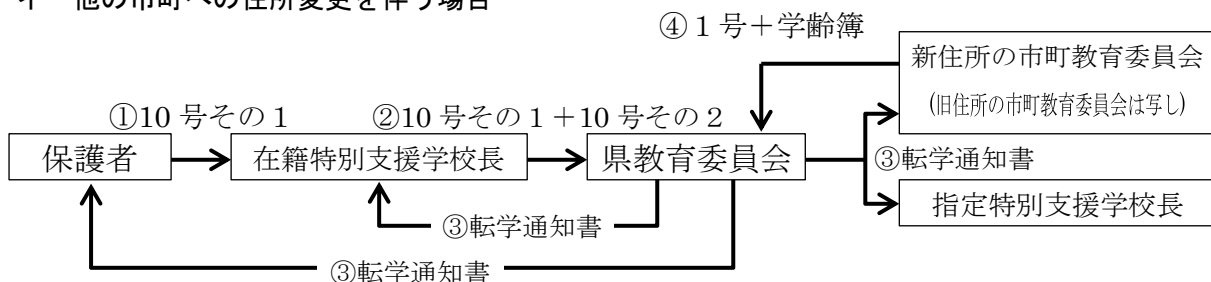
（ ……は、市町教育委員会が、特別支援学校に引き続き就学させることが適当であると判断した場合 ）

(3) 特別支援学校から特別支援学校への転学手続き（令第16条）

ア 他の市町への住所変更を伴わない場合



イ 他の市町への住所変更を伴う場合

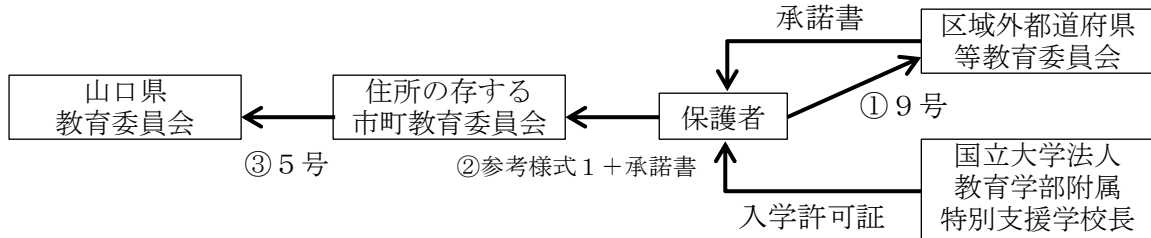


(4) 区域外就学手続き

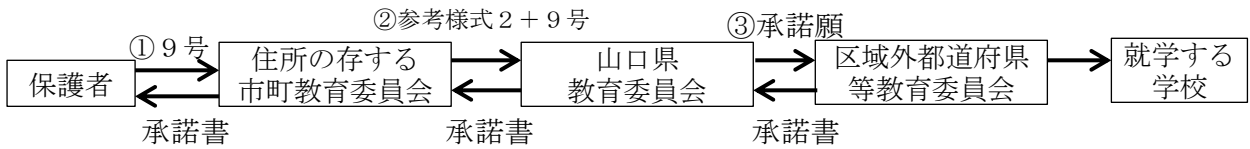
ア 本県の児童生徒が、他の都道府県が設置する特別支援学校に就学する場合

(施行令第17条、第13条の2)

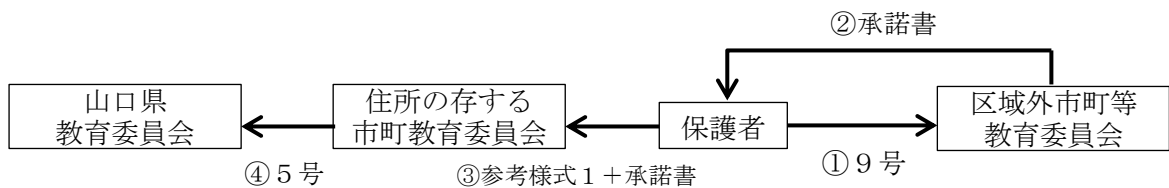
◆区域外都道府県等教育委員会の承諾書がある場合（法令上の手続き）



◆区域外都道府県等教育委員会の承諾書がない場合（便宜上の手続き）

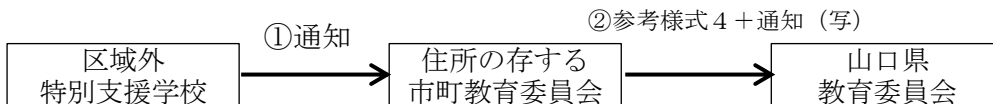


イ 市町教育委員会が特別支援学校への就学が適当と判断した児童生徒が、他の市町等が設置する小中学校に就学する場合（令第9条、第13条の2）



ウ 特別支援学校への区域外就学が終了した場合（令第18条）

◆他の都道府県が設置する特別支援学校への区域外就学が終了した場合



※終了後は、市町教育委員会において改めて、当該児童生徒が特別支援学校へ就学することが適当であるか否かの判断を行う。

◆山口県立特別支援学校への区域外就学が終了した場合（住所は他の都道府県）

